

## 「日本の10年先を見に行こう【前編】」セミナーのご質問へのお答え

この度は2023年4月度の弊社WEBセミナー「日本の10年先を見に行こう【前編】」にご参加いただきまして、心より御礼申し上げます。

下記の質問やご意見を頂きましたので、心を込めてご回答させて頂きたいと思えます。  
アンケートのお答えやご質問、ご意見を頂くことは、まさに私のWEBセミナー開催の“慶びそのもの”です。  
開催のパッションやより良いセミナーにしようとする原動力となっています！  
本当にご回答・ご質問、ご意見を頂き心より御礼申し上げます。

### ★YTさんのご質問

5G、6Gが普及していく傍ら、5G電磁波による健康被害等も耳にします。  
5Gを推進しない国もあるような記事を見たことがあります但实际上はどうなのでしょう？

### ★お答えします

確かに電磁波の影響はそれなり有る事は間違いない事ですね・・・エネルギー量が増えれば電磁波の強度は増すでしょう、それがどれくらい人体に影響を及ぼすかは正確なエビデンスが有る研究は今のところ無さそうですね・・・

私の場合はスマホも携帯も卒業しましたから・・・今の若い人にはそれなりの影響が出る可能性はゼロでは無い可能性も視野に・・・入れた方が良くも知れませんね。

私は以前より携帯は必ず鞆に入れて持ち歩き、脳の傍には通話の時しか使わないようにしていました。

### ★KOさんのご質問

ここ数年、「問題を見つける力」、「人を動かす力」を高めようと思って行動してきましたが、まだまだ十分な自信が持てるほどにはなっていないと思っています。

その一方で、AI等のテクノロジーに対するスキルアップはかなり出遅れているため、焦りを感じています。

どちらも伸ばしていけるのがベストだとは思いますが、ベターな方を選ぶとしたら、どちらだと思われますか？私の状態にもよるので、難しいかと思いますが、アドバイスがあればいただきたいです。

### ★お答えします

習うより慣れろ・・・と昔から言われていますから、選ばずに両方ともガンガン使えば良いと思いますよ！

例えば、AIの論文と人間学の脳科学の論文を・・・どちらかを選ぶのではなく、両方同時に読むように私はしています。多い時は3～4冊を疲れたら交互に読むとすぐに次の書籍や論文にあたる事が可能となりますよ！

とにかく知識を得たら自分の今までの知識と化学反応させて、考え抜き自分の言葉や自分の知恵としてラーニングピラミッドを深め続けて実行する事です！

### ★SMさんのご質問

「収穫加速の法則」でAIやテクノロジーの進化が加速し、情報処理や編集能力より人間力の大切さが理解出来ました。

人間力を高める方法として、学ぶ以外にも何か良い方法があればご教示下さい。

### ★お答えします

とにかく人に役立つ行為（利他的行動）をして、まず1人の心の中で貴方自身がキチンと認められる人間になり、感謝をしてもらえるようになる事です。感謝の反射波として貴方の心も感謝の感動を味わう体験が重要です。

私は有難い事に26歳で我が師と巡り合う事が出来ました。とてつもない感動を味わい、気付きを得た時にはわが師の前で感動の嵐がわが心をぶるぶるととてつもなく揺さぶり、泣き崩れた経験があります。

・・・人は・・・舎衛の3億・・・の教えのごとく、お釈迦様レベルでも7割の人は無視するのですから・・・10人に語りかけたり利他心を働かせて・・・1人でも感謝を心からしてもらえたなら、立派なモノですよ！私は日々そう思って努力をしています。

## ★STさんのご質問

これからやったほうがいいこどもの習い事のおすすめがありましたら教えてください

### ★お答えします

子供の最大、最高の師は親ですよ！貴方が学ぶ姿勢を子に見せる事です。  
そして、子の好奇心の芽を摘まない様に・・・なぜ、なぜ、なぜ・・・にトコトン答え続ける事ですね。

それと名作童話（日本で改ざんされていない原文の和訳）の読み聞かせもとても良い子の成長になりますよ。EQ力は親から素直に受け取るのが子の特性です。

## ★DKさんのご質問

現在は取り敢えず行動して問題に向かっていますが、問題発見力はどのようにしたら、向上するのでしょうか。

### ★お答えします

利他心を働かせて、他者の為に考え抜く事ですね！  
それと山ほど書籍を読み込み、貴方の脳に短期データでは無く、長期データを山ほど積み上げる事が不可欠です。「問題発見力＝気付き力」とも言えます。

私の場合は・・・いつも書籍を読み込んだ後に真逆の意見の人の書籍も読み込みます。  
この落差と自分自身の今までの知恵や経験と照らして・・・いつも 否 を大事に考え抜いています。

考える事はとても楽しい事ですね・・・答えの無い問題の最適解を求め続ける思考の癖をつける事です。期限が合えば、出ている最適解をその期限に間に合わせる解として・・・一旦は置き・・・さらに自分自身で考え続ける癖です。

昨日のセミナーも講義内容を何度も何度もリニューアルし続けてきた最適解の1つです。  
4日程前に出来ていたセミナースライドを大変更したり、1日に何度も修正し続けて来た最適解の1つです。

## ★TNさんのご質問

個人の悩みではありますが、空家等対策の推進に関する特別措置法の施行が相当数の空家・空地を市場に出す力となるでしょうか。その際、供給過多となり、10年後の予想地価が来年度に前倒しになると考えられるでしょうか。

ただ、本日のセミナーで建築物価は高騰が続くとのことでしたので、リフォーム費用あるいは新築費用分まで勘案すると、期待するほどの価格低下はないと考えるのが妥当でしょうか。

東海地震のことを考えれば近づかないのが一番良いのですが、転居せざるを得ないため、悩ましいところです。

## ★お答えします

確かに未来の事は誰にも分かりませんが・・・深掘り思考すればその傾向は色濃く理解出来ます。

1. 空き家が余る⇒国は課税して活用を促す⇒空き家を売る⇒土地価格は需要と供給の関係で下がる。

しかし、これに困るのが日本の銀行（金融システム）です。土地価格が下がれば、銀行融資の担保力が低減します⇒追加担保を要求又は貸出金を担保の減額まで引き上げる、又は銀行は担保割れの金額だけ引当金（倒産時の担保割れの充当金）を積み増す⇒景気が悪くなる⇒政府が困る⇒社会不安と不景気で政治屋が当選できなくなる。

もうこの図式は政治屋も官僚も20年以上前から気付いています。今の今ニッチもサッチも行かなくなり空き家課税なのです。これを政治屋や官僚が国民をごまかす方法が唯一・・・インフレにする事です。インフレにして価格は下げずに不動産の実質価値を下げる事なのです。

だからアホノミクスと日銀黒田は結託してジャブジャブマネーをバラまき、2%物価上昇といつまでも拘り続けたのですが・・・日本人の将来不安により・・・この目論見は失敗しました。今の今、限界点を飛び越して、4.1%の円安と日本の産業の競争力低下によるコストプッシュインフレになってしまったという事です。

これは、通貨の価値を確実に下げますから・・・年金の実質価値も確実に下がります。なるべく通貨から実物資産にリスク分散して移動させる事が重要だと私は感じています。世の中がどうなろうと一番強いのは自給自足です。是非、セミナーでも紹介した・・・河村小百合さんの書いた「日本銀行我が国に迫る危機」を読み込んでみて下さいね。

万が一、大地震やその他の影響で日本国政府が破綻したりIMF危機でも招こうなら、もう預金だけの普通の人は、高インフレで高額なモノは何も買えなくなります。

### ★EOさんのご質問

地中熱住宅へのリフォームをしたいとすると、どのくらいの費用と工期がかかりますか？  
また、地中熱住宅へのリフォームができない構造の家とかあったりするのでしょうか？  
床暖の配管等が邪魔になったりしますか？

### ★お答えします

地中熱住宅へのリフォームは、できないことはありませんが、かなり大掛かりな工事になってしまいますので、費用と工期についてはかなりのものになってしまいます。（工事の内容は下記の質問で説明しています。）

構造により可・不可はありませんが、間取りによって換気システムの効果が十分に発揮できない場合があります。

### ★YMさんのご質問

建築時のなかで考えて選択したのですが、我が家を地中熱住宅にしなかったことを少し後悔しています。まだ先ですが、将来的に地中熱住宅へのリフォームは可能でしょうか。

### ★お答えします

地中熱住宅の重要なポイントとして、床下の空間が断熱されかつ気密されていること、建物全体が高気密であることです。

通常の工法の場合ですと、床下は屋外と同じ（通気している）空間になっていますので、基礎断熱にして床下の空間を気密することが必要になります。また、通常でもある程度の気密性はありますが、より気密性を高めるために屋外に面した壁や天井の気密処理が必要です。

地中熱住宅へのリフォームはできないことはありませんが、以上のような施工のためには大規模な（骨組みに近い状態まで解体する）工事になってしまいます。

☆以上ご回答させて頂きました。

アンケートのお答えの中身に・・・重い話、苦しい話、等々のワードが多見されました。確かに重い話ではありますが、全部真実です。当然貴方の人生、貴方の家族全員の人生のかかった話ですから軽いハズはありません。

自分で苦を耐えながら、自分自身でこの重い話の原因を調べて分析し、受け入れない限り・・・どこまで行っても「重い話＝ステイ」となり1歩も前に進めなくなります。そして、その重い話が現実になった時には全く対応が出来ない事になります。

正確に言えば・・・「貴方の人生が終わる＝苦難しか無い人生＝生きる事だけでも苦しい人生」・・・という事になります。

苦しくなったら・・・大自然の中で運動をして汗を流すに限りますよ！私はそうしています。

いつもいつも真に学ぶと苦しくなる！を防ぐ唯一の道は・・・苦は自ら事前に取りに行き、出来る限り自分自身の中で消化する、対応を事前にする、それが貴方の胆力、人間力を高める事になります。そしてコンティンジェンシープランを作る、LCP（ライフコンティニューティープランを作成）するしか他に道はありません。

胆力の無い弱っち・・・人間では生きられない時代が確実に来ます。多くのファクトが予言をしています！断言！！まずは、正しい日本の置かれた環境を理解する（正しい立脚点に立つ為）為に河村小百合さんの書いた「日本銀行・我が国に迫る危機」をあらゆる行動の優先順位第一位で読み込んでみて下さいね。出来れば2回、3回と・・・しっかり理解する事が重要、文字面や雰囲気ではダメ！！さらに苦しくなってしまうですよ！

真なる学びを深め続けて貴方の益々の進化、価値増大をお祈り申し上げます。その為にも5月の後半セミナーは膨大な情報量となってしまったので・・・予習の為に事前に貴方に学んでいただくべく準備をしています。

それでは、また5月のセミナー「日本の10年先を見に行こう【後編】」でお会いしましょう。

★出会い有り、学びの価値の、その意味は・・・生き抜く術の、苦難乗り越え「一切皆苦」。生きる事は苦！一切皆苦とは、世の中や人生は自分の思い通りにならないものであり、思い通りにコントロールできることは決して多くはないという真理を教えている言葉。

弊社WEBセミナー「日本の10年先を見に行こう【前編】」にご参加頂き、貴重なご質問やご意見を頂きまして心より感謝申し上げます。ありがとうございました。牧平

**次回は5/13(土)「日本の10年先を見に行こう【後編】」を開催します。  
ぜひご参加下さいませ。**